

第3章 立地適正化の基本方針

- 1 「川崎市都市計画マスタープラン」における都市づくりの基本理念
- 2 基本方針の設定
- 3 めざすべき都市の骨格構造

第3章 立地適正化の基本方針

1 「川崎市都市計画マスタープラン」における都市づくりの基本理念

本市では、「川崎市総合計画」の基本構想（策定から30年を展望したもの）において、めざす都市像として「成長と成熟の調和による持続可能な最幸のまち かわさき」を、まちづくりの基本目標として「安心のふるさとづくり」「力強い産業都市づくり」を掲げています。

さらに、これらに即した「川崎市都市計画マスタープラン」においては、将来に向けた都市づくりにあたり、地域の力を結集して取り組むために共有する根本となる考え方である「都市づくりの基本理念」を定めています。

（1）「川崎市都市計画マスタープラン」における都市づくりの基本方針

都市づくりの基本理念では、都市づくりの方向性を体系的に分かりやすく示した「都市づくりの基本方針」が定められています。

【川崎市都市計画 マスタープラン】 都市づくりの基本方針

- ①魅力ある都市づくり
- ②誰もが暮らしやすい都市・住まいづくり
- ③緑と水の豊かな環境に配慮した都市づくり
- ④産業の発展を支える都市づくり
- ⑤災害に強い都市づくり
- ⑥市民が主体となる身近な地域づくり
- ⑦人口減少を見据えた持続可能で効率的な都市づくり

（2）「川崎市都市計画マスタープラン」におけるめざす都市構造

都市づくりの基本理念では、都市の特徴や骨格を空間的かつ概念的に表した都市の全体像である「都市構造」が示されています。

【川崎市都市計画 マスタープラン】 めざす都市構造

- ①広域調和・地域連携型のまちをめざします
- ②魅力にあふれ、個性ある都市拠点の形成をめざします
- ③生活行動圏の身近な地域が連携した住みやすく暮らしやすいまちをめざします
- ④広域調和・地域連携のまちを支える交通ネットワークの形成をめざします
- ⑤多摩丘陵の緑地と多摩川・鶴見川水系を骨格にした、緑と水のネットワークを育みます
- ⑥コンパクトで効率的なまちをめざします



2 基本方針の設定

立地適正化計画の策定における重要な課題、及び、「持続可能で安全・安心なまちづくり」をめざす計画制度の趣旨を踏まえ、「川崎市都市計画マスタープラン」の都市づくりの基本方針①②⑤⑦及び、めざす都市構造①②③④⑥を重視し、基本方針を次のように設定します。

立地適正化の基本方針

人口動態や自然災害リスクへの対応を踏まえた魅力的で暮らしやすい持続可能なまちづくり

本市は市全域で人口密度が高く、市域の約9割が市街化区域となっているため、積極的な居住の誘導を行うのではなく、市民一人ひとりの居住地の選択を促すことで、将来的な建て替えなどのタイミングに合わせた緩やかな居住の促進を図っていく方向性であることから、都市再生特別措置法で規定される居住誘導について本市では「居住促進」とし、区域についても「**居住促進区域**」の名称で位置づけます。

また、立地適正化の基本方針を踏まえ、居住促進、都市機能誘導、防災指針の3つの分野ごとにまちづくりの方針及び施策の方針を設定します。

まちづくりの方針① <居住促進>

持続可能で、誰もが暮らしやすい住環境の維持・改善

<施策の方針>

- ◆ 日常の暮らしを支える都市機能が立地可能な環境の整備
- ◆ 地域交通環境の向上やこれらと連携した居住地の維持に向けた取組の促進
- ◆ 快適に住み続けられる住環境の整備

まちづくりの方針② <都市機能誘導>

地域特性やポテンシャルを活かした、都市の魅力や活力を高めるまちの形成

<施策の方針>

- ◆ 高次都市機能の集積や、拠点における防災性向上に資する都市機能の誘導
- ◆ 歩きやすく居心地の良い駅前空間づくりなど、魅力のあるまちづくりの推進
- ◆ 首都圏や本市における交通の円滑化や都市機能の向上を図る広域的な交通網の整備の推進

まちづくりの方針③ <防災指針>

自然災害の被害の軽減や迅速な復旧復興による安心して暮らせるまちの形成

<施策の方針>

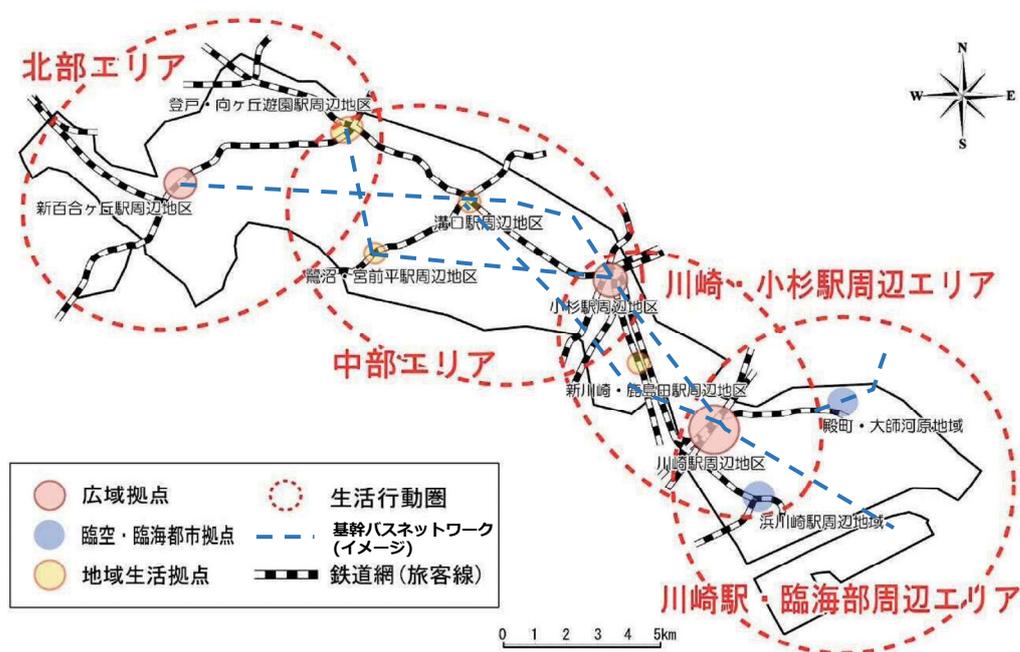
- ◆ ソフト施策による自然災害リスクの周知などの防災意識の向上の推進や国・県と連携したハード整備による防災対策の推進
- ◆ 被災後の質の高い都市の復興を迅速かつ適切に進めるための復興事前準備の推進



3 めざすべき都市の骨格構造

本計画におけるめざすべき都市の骨格構造は、「川崎市都市計画マスタープラン」に示されているめざす都市構造や、「川崎市総合都市交通計画」及び「川崎市地域公共交通計画」に示されている鉄道やバスなどの公共交通ネットワークを踏襲し、広域調和・地域連携型のまちをめざすとともに、これらのまちを支える交通ネットワークの形成をめざします。

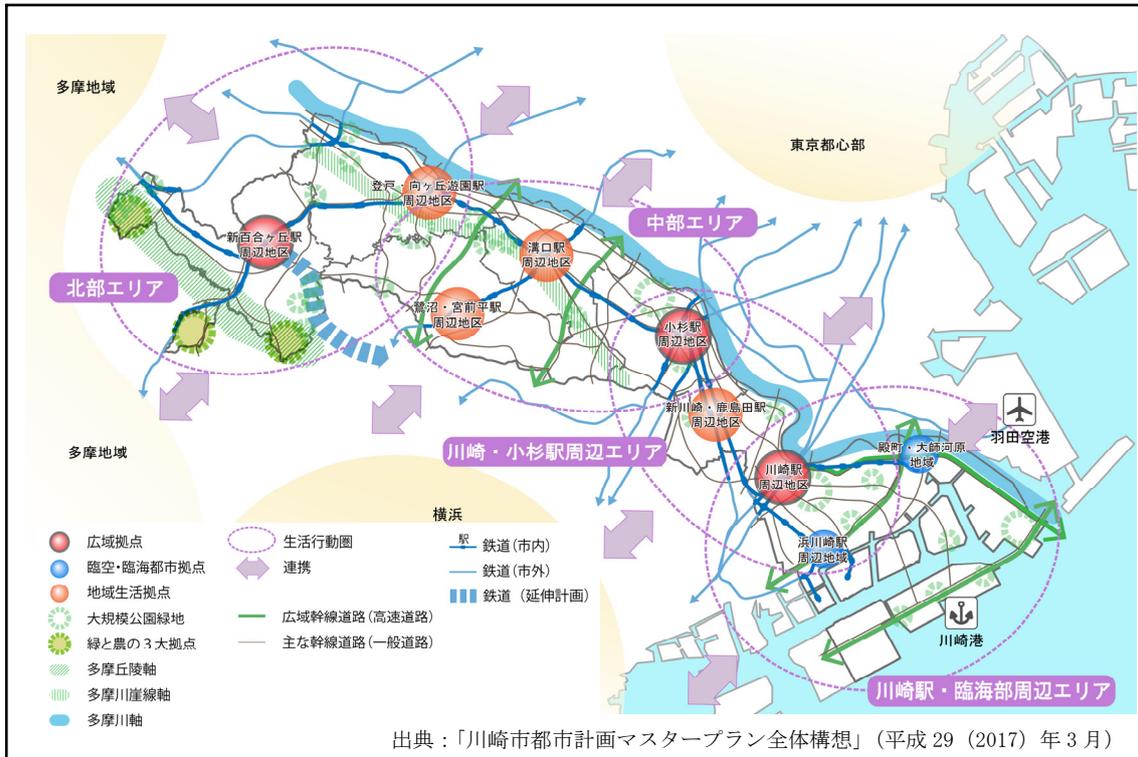
〈めざすべき都市の骨格構造〉



出典：「川崎市都市計画マスタープラン（平成29（2017）年3月）」をもとに作成



<参考 「川崎市都市計画マスタープラン全体構想」 都市構造図>



<参考 「川崎市地域公共交通計画」 将来の目指すべき基幹バスネットワーク形成イメージ>

